

## 熊本大学男女共同参画推進基本計画に係る具体的な取組について

部局等名( 先進マグネシウム国際研究センター )

<b>目標1: 男女共同参画社会の実現に貢献する教育内容を充実させ、男女がともに学び合うことを可能とする就学環境を整備する。</b>
<b>目標2: 男女がともに個性と創造性のある研究を推進するための研究環境を整備する。</b>
平成 29 年 10 月から女性の外国人博士研究員を 2 年間の予定で雇用している。
<b>目標3: 男女共同参画社会実現の原動力となる人材を育成し、地域及び国際社会への貢献活動を推進する。</b>
男女共同参画推進に関する啓発活動については、学内外で開催されるセミナーやシンポジウムへ積極的に出席するよう努力している。今年度は、男女共同参画推進に関する学内外で開催されるセミナーやシンポジウムへ積極的に参加して高い意識を常にもつよう努力し、全学的な男女共同参画推進フォーラムへは、セミナーへの参加をメールや口頭で促している。 また、平成 30 年 4 月には男女共同参画推進室との共催で、無機材料総合研究所代表の陶山容子先生(島根大学 元教授)をお招きし、男女共同参画に関する講演会(MRC セミナー)「研究とダイバーシティ」を主催した。
<b>目標4: 次世代育成支援と女性の活躍推進を可能とする職場環境を醸成する。</b>
本センター独自の取組はないが、全学で託児ルームの開設(予定)など、女性の活躍を推進する環境整備がなされている。
<b>その他: 目標1から目標4までのほか、男女共同参画推進に取り組んでいること。</b>
教員公募を行う際には必ず「男女を問わず、出産、育児、介護に専念(あるいは従事)した期間について考慮することを希望される場合は、その旨付記してください。」や「熊本大学は、男女共同参画を推進しています。(詳細は、ホームページを御覧ください。 <a href="http://gender.kumamoto-u.ac.jp/">http://gender.kumamoto-u.ac.jp/</a> ) 選考にあたっては、男女共同参画社会基本法にのっとり、適正に行います。」を記載している。